

DPUセキュリティ モードのトラブルシュート スマート スイッチ

• DPU セキュリティ モードのトラブルシュート スマート スイッチ （1 ページ）

DPU セキュリティ モードのトラブルシュート スマート スイッチ

このガイドの各セクションでは、NPU ハードウェア プログラミングから DPU ベースの検査と高可用性（HA）状態の同期に至るまでのエンドツーエンドのパケット フローについて説明しています。また、Hypershield と統合した場合のスマート スイッチ環境内の問題を特定し、切り分けて解決するための体系的な手順も説明しています。

Hypershield では、データ処理ユニット（DPU）と NPU からのリダイレクションを活用する高度なトラフィック リダイレクションおよび検査機能が導入されているため、トラブルシューティングには多層型のアプローチが必要です。

このガイドの内容は、network-admin と netsecops-admin の両方のロールを持つユーザーを対象としています。これらのユーザー ロールの詳細については、「DPU セキュリティ モードの Cisco スイッチ スマート構成ガイド」の「スイッチ スマートのユーザアカウントおよびRBAC」の章を参照してください。ユーザーは NX-OS、 VRF-Lite アーキテクチャ、およびサービス アクセラレーション機能の実用的な知識を持っていることを前提としています。

（注） ここで提供されるコマンドと出力は、現在の NX-OSリリースに基づいています。詳細なトラブルシューティングを実行する前に、環境がサポートされているソフトウェア バージョンを実行していることを必ず確認してください。

DPU セキュリティ モードのトラブルシュート スマート スイッチ

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。